

安全データシート(SDS)

1.化学品及び会社情報

製品名 : SDGs ペレット炭（農業用）
製品コード : SDG-9
作成日 : 2025年6月16日
改訂日 : -
製造者 : 株式会社 ユー・イー・エス 和歌山工場
住所 : 〒649-2105 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来3894-51
連絡先 : TEL 0739-47-6470 FAX 0739-47-6580
緊急連絡先 : TEL 0739-47-6470
E-mail : ues@cocowork.com

2.危険有害性の要約

GHS分類 : GHSに基づき、危険有害性なしと分類
危険有害性情報 : 該当なし
注意事項 : 粉じんを吸入しないようにすること。換気の良い場所で取り扱うこと。
環境に対する有害性 : 情報なし
その他の危険有害性 : 粉じん爆発のリスクがある

3.組成・成分情報

物質名	CAS No.	化学式
バイオ炭	-	C
木灰	-	-

4.応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動。症状が続く場合は医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合 : 石鹼と水で洗い流すこと。
目に入った場合 : 水で注意深く洗浄。コンタクトレンズがあれば取り外す。
飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、必要に応じて医師に相談。

5.火災時の措置

使用可能な消火剤 : 水、二酸化炭素、窒素、粉末消火剤、砂、泡。粉じんを巻き上げるような方法は避ける。
特有の危険有害性 : 燃焼により一酸化炭素および二酸化炭素が発生する可能性あり。
粉じんが空気と混合して爆発性混合物を形成するおそれあり。
消防時の保護具 : 自給式呼吸器および完全な防護装備を使用。

6.漏出時の対応

対応方法 : 粉じんを避ける。個人用保護具（PPE）を使用。掃き取りおよび換気を行うこと。

7.取扱いおよび保管

取扱い : 防塵マスクおよび保護メガネなど適切な保護具を着用すること。
粉じんの発生をできるだけ抑え、作業環境を許容濃度以下に保つこと。
密閉空間で作業する場合は必ず換気を行うこと。
製品温度が上昇すると内包装が膨張するおそれがあるため、加熱は避けること。
圧力が高くなった場合は、開封前に温度を下げるなどして通常の圧力に戻すこと。
保管 : 冷却で乾燥した換気の良い場所で密閉容器に保管。酸化剤、熱源、火気から離して保管すること。

8.ばく露防止および保護措置

許容濃度（参考値）	： 日本産業衛生学会（JSOH） TWA: 0.5 mg/m3	OEL TWA: 2 mg/m3
保護具	： 呼吸器保護：防塵マスク	
	： 眼の保護：保護ゴーグル	
	： 手の保護：保護手袋	

9.物理的および化学的性質

外観	： ペレット
臭い	： 無臭
pH	： 9-11
融点	： データなし
沸点	： データなし
引火点	： データなし
水への溶解性	： 不溶
自然発火温度	： 350 ℃以上

10.安定性および反応性

反応性	： 通常の条件下で安定
不適合物質	： 強酸化剤

11.有害性情報

刺激性	： 粉じんが目や呼吸器系に刺激を与えることがある。
発がん性	： データなし。IARC、OSHA、NTPにより発がん性は分類されていない

12.環境影響情報

生態毒性	： 環境に有害であるとは考えられていない。
移動性	： 未測定

13.廃棄上の注意

国及び各地方自治体の法令に従って廃棄してください。
下水道や水路に流さないこと。

14.輸送上の注意

UN番号	： 非該当
輸送時の危険区分	： 非該当
規制状況	： 輸送に関して規制対象外

15.適用法令

消防法	： 非該当
毒物及び劇物取締法	： 非該当
労働安全衛生法	： 非該当
航空法	： 非該当
輸出貿易管理令	： 非該当

16.その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。新しい知見により改訂されることがあります。また、記載事項は通常の取扱いを対象としていますので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施してください。